

ぶんかざいまるちなび  
**文化財知ナビ** No.19

このニュースレターは、「文化財に親しむ機会の提供に関する事業」の一つとして、身近な文化財情報をはじめ、文化財を活用した事業などの紹介を行っています。ぜひ、学校教育や生涯学習の場で広くご活用ください。

じゅうようぶんかざい きゅうかいたくしこうぎょうきょくちやうしゃ  
**重要文化財「旧開拓使工業局庁舎」**

平成25年8月7日付けで旧開拓使工業局庁舎が国の重要文化財に指定されました。

この建物は札幌市東創成町（現在の札幌市中央区大通東2丁目）に明治10年に建築された後、様々な団体の事務所として使用され、昭和44年に解体されましたが、柱などの建築部材が保存され、昭和54年に札幌市の野幌森林公園内の北海道開拓の村に移築復元され、現在に至っています。

開拓使の庁舎建築として、現在唯一残っている建物で、明治初期の洋風デザインの導入の様子が分かる、歴史的価値の高い建造物です。



・開拓使工業局とは  
明治6年に設置され、道路・橋・官庁・学校などの施設をはじめ、家財、機械・農具・車両などの設計・製造事業を行い、北海道の開拓に大きく貢献しました。

# ほっかいどうかいたく むら 北海道開拓の村

次は「旧開拓使工業局庁舎」が移築復元されている「北海道開拓の村」を紹介します。旧開拓使工業局庁舎のほかにもたくさんの建物があります。開拓当時の町並みを見学してはいかがでしょうか。

- 北海道開拓の村は、北海道百年を記念して昭和58年4月に設置されました。
- 明治時代から昭和時代の初めまでに建てられた52の建物があり、市街地・農村・漁村・山村の4つの群に分かれています。
- 今年で開村30周年を迎え、いろいろなイベントを行っています。くわしくはこちらのホームページ(<http://www.kaitaku.or.jp/30th/30th%20Anniversary.htm>)をご覧ください。



しがいち きゅううらかわしちようちようしゃ  
(市街地) 旧浦河支庁庁舎



のうそん かいたくこや  
(農村) 開拓小屋



ぎよそん きゅうあおやまけぎよかじゆうたく  
(漁村) 旧青山家漁家住宅



さんそん しんりんてつどうきかんこ  
(山村) 森林鉄道機関庫

北海道開拓の村では8月24日(土)～11月4日(月・祝日)の期間、開村30周年記念特別展「開拓使・麦酒」が開催されます。

(写真提供：北海道開拓の村)

ほっかいどうかいたく むら  
北海道開拓の村

住所：北海道札幌市厚別区厚別町小野幌50-1

電話：011-898-2692 FAX：011-898-2694

テレホンサービス：011-898-1000 URL：<http://www.kaitaku.or.jp>

文化財ニュースレター 文化財まる知ナビ No.19

発行 平成25年8月28日 編集・連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

【お問い合わせはこちらへ】 電話 011-231-4111 (内線) 35-620

メール [kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp)